

あなたは価値があり、大切だ

大賀 幸一

奨励者紹介[おおが・こういち]

日本キリスト教団京都丸太町教会牧師

わたしは主、あなたの神
イスラエルの聖なる神、あなたの救い主。
わたしはエジプトをあなたの身代金とし
クシュとセバをあなたの代償とする。
わたしの目にあなたは価高く、貴く
わたしはあなたを愛し
あなたの身代わりとして人を与え
国々をあなたの魂の代わりとする。
恐れるな、わたしはあなたと共にいる。
わたしは東からあなたの子孫を連れ帰り
西からあなたを集める。

(イザヤ書 43 章3—5節)

7月18日俳優、三浦春馬さんが突然亡くなりました。その後も数名の俳優が同じように自ら死を選びました。どうして、あんなにかっこよくて、バリバリ仕事をしている、有名な人が自ら死を選ばなければならないのでしょうか。実は、私も30年前、自ら死を選ぼうとしていました。すでに教会の教師、伝道師でしたし、結婚もし、子どもも生まれたばかりでした。でもその頃心の中を占めていたのは、いつ死ぬか、ということでした。当時教会は混乱していたのです。昭和天皇が重篤な状態。天皇代替わりが大変な問題となっていて、教会の中もそのことがきっかけで、意見が分かれ、不信感が広がっていたのです。自分で何とかできることなら、まだ何とかできるのでしょうか。しかし、自分ではどうしようもないことが、起こってしまいます。そんなことが続き、追い詰められると人間は死ぬことを選びます。死にたいわけではありません。でも死ななければならないと思っていました。自分が死んでお詫びではないけれど、自分が死んで責任を負わなければ、そんな思いでした。

その人間が弱いから死を選ぶわけではありません。努力が足りないからでも、やるべきことをやっていないからでもありません。死ぬ以外にないと思ってしまうのです。追い詰められてしまうからです。ですが、死ぬ必要はありません。死んでも問題は何も解決しません。自分だけが責任を負う必要もありません。方法はあります。あなたのせいではありません。逃げてください。生きていきましょう。

神様のメッセージを最後に申し上げます。「あなたは、とつても価値がある。高価で尊い。それがあなただ。私はあなたを愛している(イザヤ書 43 章4節)」。神様の目から皆さんはとつても価値があるのです。もし自分の価値が見えなくなっている時があったとしても、他人から自分の価値を下げるような言動があ

ったとしても、神様の目からあなたの価値は高く、尊いのです。

【注】昭和天皇の死去。天皇代替わりについては、すでにさまざまな書籍がありますので、詳細はそちらに譲ります。天皇制の問題は、第2次世界大戦敗戦後も日本社会が天皇を中心とした社会構造を継続していることです。それは高貴なる存在とそれに対する被差別民を作り上げています。高貴なるものが高貴さを保つために差別が作られ、保たれてきたのです。今日のヘイト運動、在日排斥運動とも構造は同じです。自分自身の意志によらず、このような日本社会の中に自分たち自身が知らず知らず組み込まれていることは大変な問題です。その典型的な姿が、昭和天皇の死によって示されました。日本国民はいやおうなしに、天皇の死を哀悼することを強要されました。また天皇代替わりは、人間である天皇が儀式により現人神となるという問題をもっています。キリスト教信仰から、人間が神様になることはあり得ませんし、現人神となった天皇を崇拜させることも、キリスト教信仰に反するものです。日本のキリスト教会は、日本社会で伝道し歩いていく中で、天皇制や天皇代替わりの問題を積極的に訴えていくべきか、それともそれらをも受け入れていくべきかで大論争を繰り広げました。

2020年 10 月7日 今出川水曜チャペル・アワー「奨励」記録